



# 窒息事故から高齢者を守る！

生活安全情報

## 『こんにゃく入りゼリー』など食品による窒息事故！ ～高齢者は特にご注意ください！～

事例

祖母がミニカップタイプの『こんにゃく入りゼリー』を食べていたところ、のどに詰まらせた。救急車で病院に運ばれたが、低酸素脳症になり、3ヶ月後に死亡した。

- ★国民生活センターの発表では、1995年以降、幼児や高齢者を中心に17件の『こんにゃく入りゼリー』による死亡事故が起きています。
- ★『こんにゃく入りゼリー』は、普通のゼリーより硬く、弾力性のあるものが多く、一口サイズで吸い込んで食べるようなミニカップタイプに入っているものは、窒息事故を起こすリスクが高くなっています。
- ★高齢者は、年齢とともに、そしゃく力や飲み込む力が弱くなっていきます。『こんにゃく入りゼリー』だけでなく、『もち』や『ご飯』『パン』などでも窒息事故が起きています。
- ★食品の特性などを考え、十分注意してください。

### ⚠ 事故を防止するためには・・・

- ①お茶などを飲み、のどを湿らせる
- ②小さく切り、よく噛んで食べる
- ③急いで飲み込まない  
など



※吸い込んで食べるようなミニカップタイプの『こんにゃく入りゼリー』は、そしゃく力の弱い幼児においても、事故が起こりやすいので、12歳以下の子どもには、与えない方がよいです。



わからぬことは、センターに聞いてね。

### 名古屋市消費生活センター

名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ11階

平日 TEL052-222-9671

土・日 TEL052-222-9690

・祝日年末年始を除く

相談受付時間 午前9時から午後4時15分

(土・日は電話相談のみ)